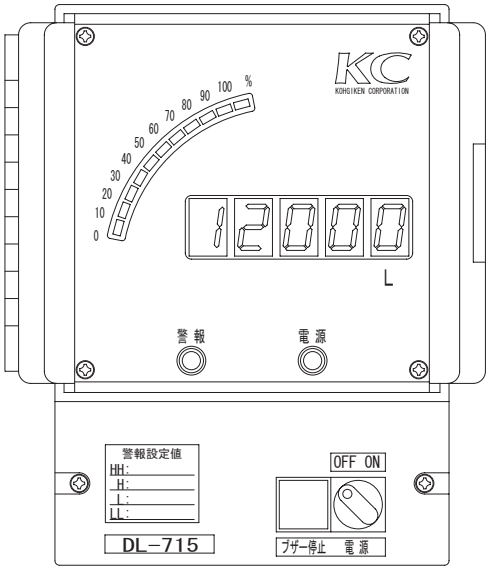
KOHGIKEN CORPORATION

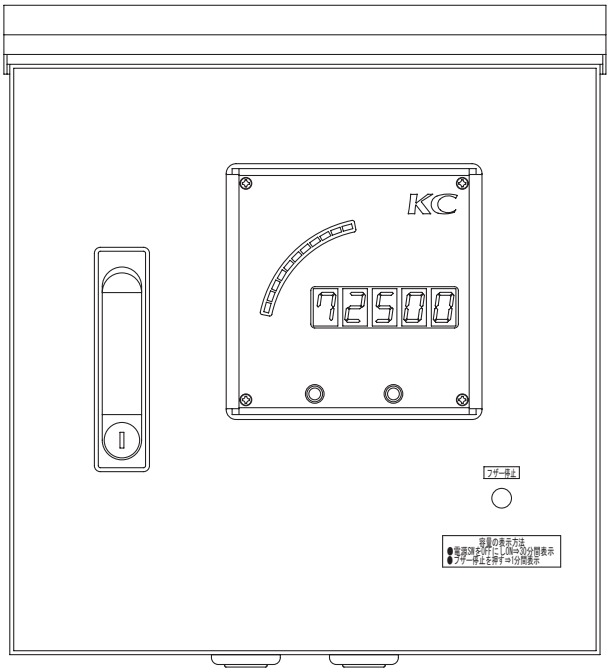
取扱説明書

デジタルサブディスプレイ

DL-715(屋内用)

DL-725(屋外用)





ご使用の前に必ずこの「取扱説明書」をお読みいただき、ご理解の上、正しく取付け、ご使用くださいますようお願いいたします。

この取扱説明書は再生紙を使用しています。
この取扱説明書のNo.はGM0259-04です。

目次

1. はじめに - - -

1．はじめに

このたびは、デジタルサブディスプレイ「DL-715」/「DL-725」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

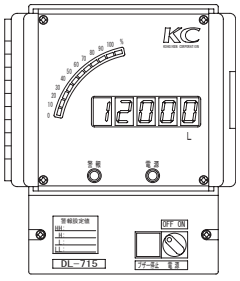
●ご使用の前に必ず、この「取扱説明書」をお読みいただき、ご理解の上、正しく取付け、ご使用くださいますようお願いいたします。

●この「取扱説明書」は、お読みになった後も必ず保管してください。

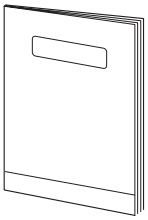
●ご不明な点が生じたときは、必ずこの「取扱説明書」をお読みいただくか、最寄りのご相談窓口までお問い合わせください。

●本製品は予告無く変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

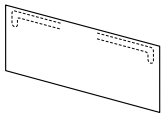
本体および付属品



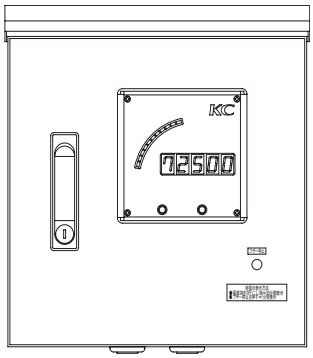
DL-715 本体
（1 台）



取扱説明書：本書
（1 冊）



保証書
（1 部）



DL-725 本体
（1 台）

2．安全上のご注意

必ずお守りください

●この「取扱説明書」では、警告表示［⚠ 警告］［⚠ 注意］を次のような定義により使用しています。

●「取扱説明書」に記載されていない動作、もしくは組合せをし、故障・ケガ・事故等が生じた場合の責任は負いかねます。

＊警告表示により指示された内容は､人身事故や物的損害を防止するための重要な事項です。必ず熟読し、理解した上で使用してください。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合に､人が死亡または重傷を負う危険が想定される場合
⚠ 注意	取扱いを誤った場合に､負傷を負う危険が想定される場合または物的損害の発生する可能性がある場合

● 絵表示の意味

	必ず実行していただく「強制」事項です。
	行ってはいけない「禁止」事項です。
	分解・改造をしないでください。
	感電に注意してください。

3．概要

3-1．概要

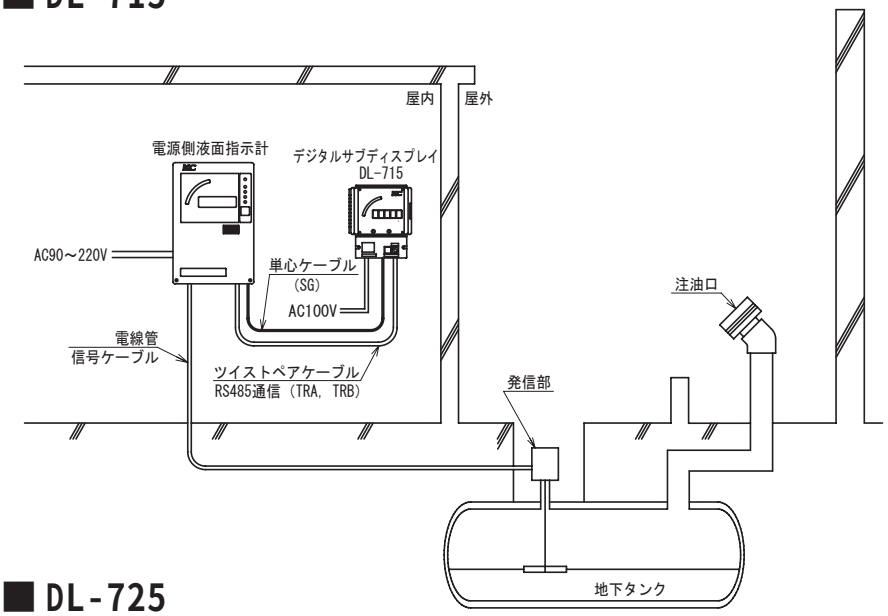
●DL-715(DL-725)は電源側液面指示計「DL（またはLKDL）-515（または815）RS485」から出力される信号を受け、タンク内残量をデジタルで表示します。

●電源側液面指示計から出力される警報（上上限、上限、下限、下下限）に基づき、警報ランプ、警報ブザーで各警報を知らせます。

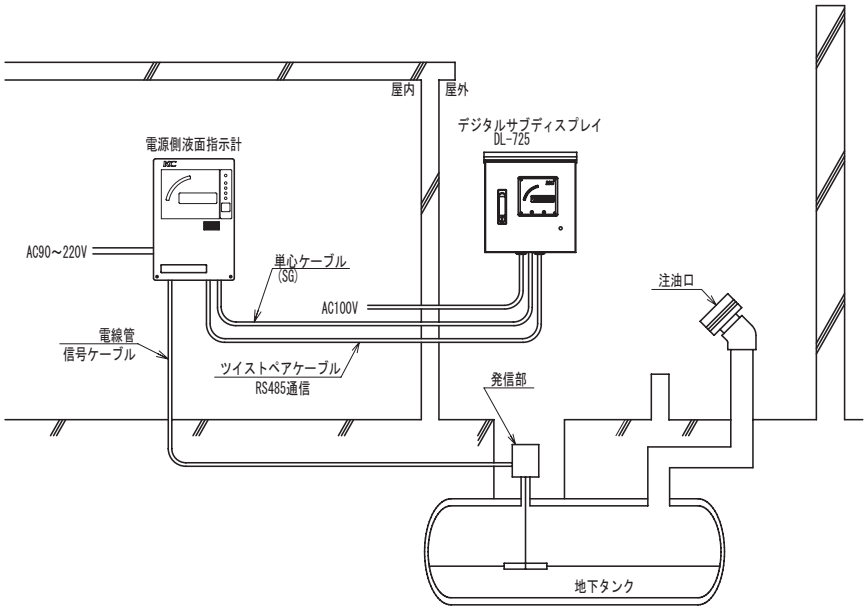
●DL-715(DL-725)の警報ブザー設定は、工場出荷時に致します。ご指示がない場合は、上上限、上限にて警報ブザーが鳴る設定にしています。

3-2．システム例

■ DL-715

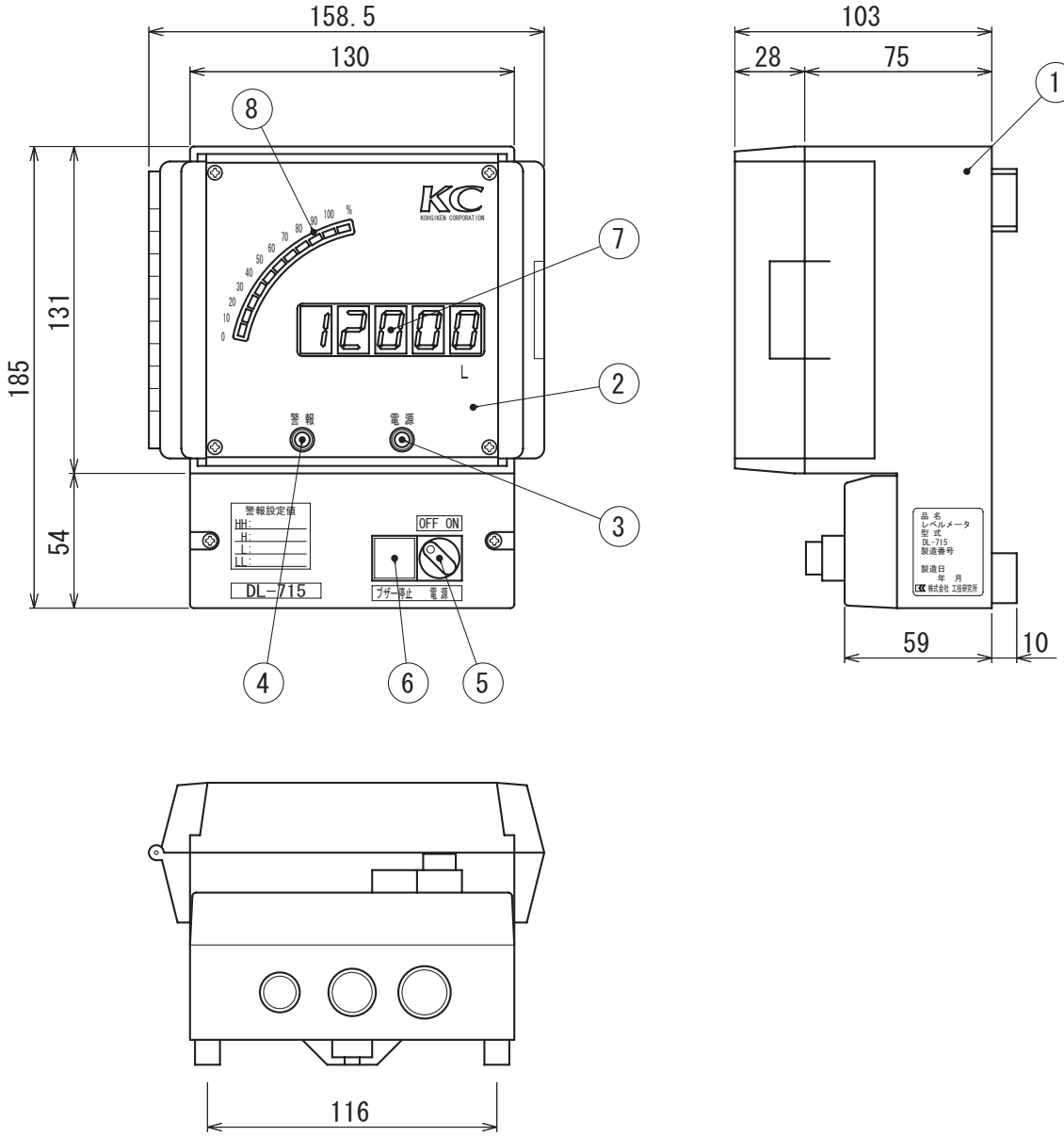


■ DL-725



4．各部名称

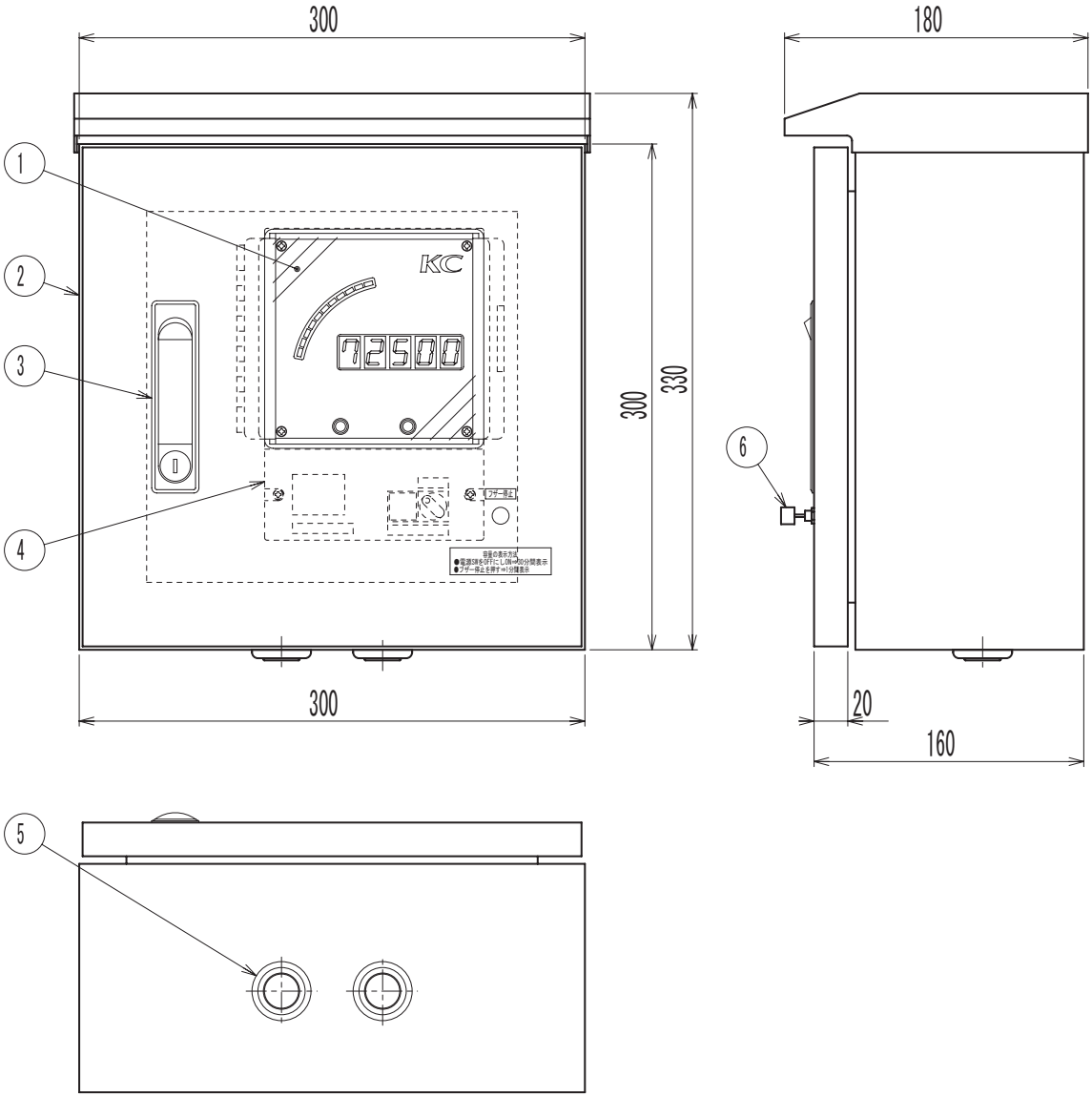
■ DL-715



① ボックス
② 表面パネル
③ 電源ランプ
④ 警報ランプ
⑤ 電源スイッチ
⑥ ブザー停止スイッチ
⑦ 容量表示メータ
⑧ バーグラフ

4．各部名称

■ DL-725



① ガラス窓
② 格納箱
③ 平面スイングハンドル
④ デジタル個別遠隔指示計
(DL-715)
⑤ 膜付きグロメット
⑥ ブザー停止スイッチ

5．操作方法

(1) 電源投入

電源スイッチを ON にして下さい。
電源ランプが点灯すると同時に Ver. が表示され、その後タンク内残量がデジタル表示されます。

(2) 容量表示

電源側液面計の信号を受け、タンク内残量をバーグラフおよびデジタル表示します。

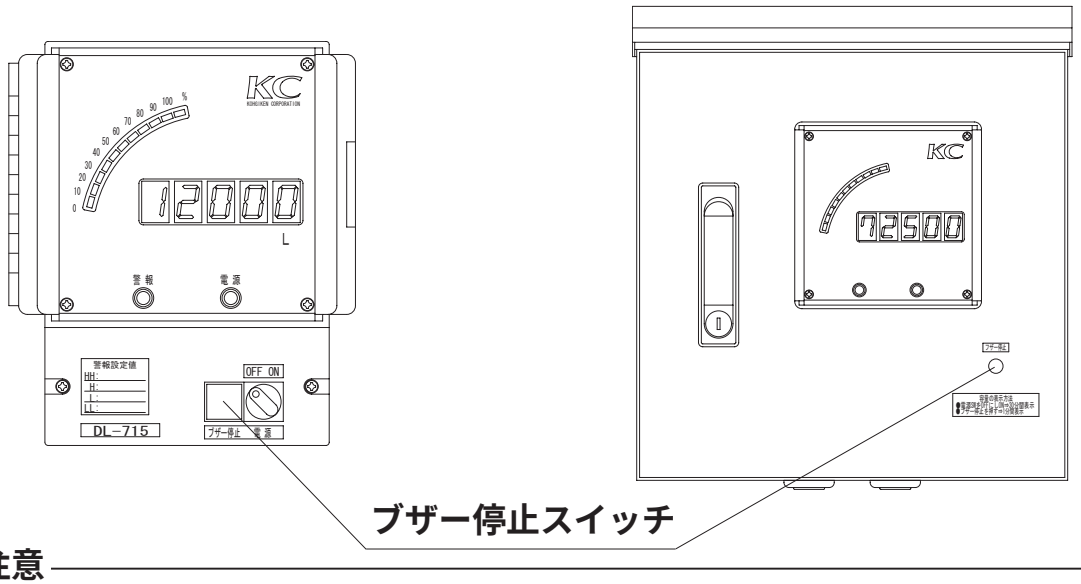
【スリープモードについて】

・スイッチ操作を 30 分間行わないと表示は消えます。
ブザー停止スイッチを押すと再び表示されます。

(3) 警報動作

電源側液面計で設定された警報設定値の残量に達すると、警報ランプが点灯し、警報ブザーが鳴ります。
ブザー停止スイッチを押すと警報ブザーは停止します。

警報ランプはタンク内残量が上限設定値未満、または下限設定値より上に達するまで点灯し続けます。



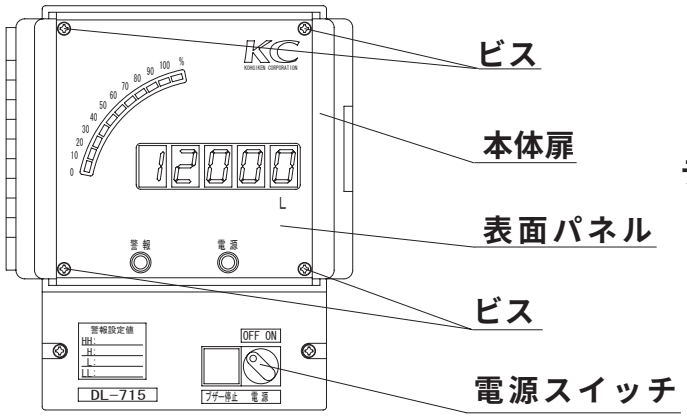
注意

DL-715/DL-725 の警報ブザーを鳴らす設定位置は、工場出荷時に致します。ご指示がない場合は、上上限、上限にて警報ブザーが鳴る設定としています。

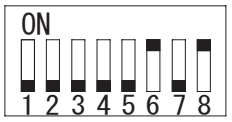
6. ディップスイッチ設定

●工場出荷時に設定済みです。必要な場合のみ設定作業を行ってください。

(1) 電源スイッチを OFF にしてください。
本体扉を開き、ビス 4 本をはずし、表面パネルを取り出してください。
表面パネルの裏側にディップスイッチがついています。



ディップスイッチ詳細



(ON 側)
(OFF 側)
(工場出荷時の設定)

(2) ディップスイッチ設定

ディップスイッチ NO.	動作内容
1・2	常時 OFF
3	スリープモードの設定
4・5	常時 OFF
6	常時 ON
7	常時 OFF
8	常時 ON

※ No.3 以外のスイッチは変更しないでください。

スリープモード設定（キー操作を 30 分間行わなかった場合の設定）

NO.3	設定内容
ON	30 分後も容量表示を続けます。
OFF	30 分後に全ての表示が消えます。(工場出荷時設定)

7. 取付工事

7-1. 製作仕様の確認

DL-715/DL-725 と発信部、電源側液面指示計および設置するタンクの製作仕様が合っているか、確認してください。

7-2. 取付方法

⚠警　告	
	危険物を貯蔵または取扱う施設に使用する場合は必ず消防関係法令、工場電気設備防爆指針に基づき、設置工事を行うこと
	分解・改造はしないこと →　感電や故障による火災やけがの原因となります。
	衝撃を加えたり、落下させないこと →　機器が破損したり､特性が変化し誤動作の原因となります。

⚠警　告	
	設置する環境は、火気・雨水・ゴミ・高温および直射日光を避けた、安全な場所に設置すること →　誤動作の原因となります。
	取付け、設置の際は計装工事、電気工事などの専門の技術を有する人が行うこと

取付を行う際には、次のものを準備してください。

■ DL-715

・タッピンねじ　：径 5、長さ 20 以上　→　3 本

・カールプラグ　：(上記タッピンねじに適合するもの)　→　3 本

■ DL-725

・タッピンねじ　：径 8、長さ 20 以上　→　4 本

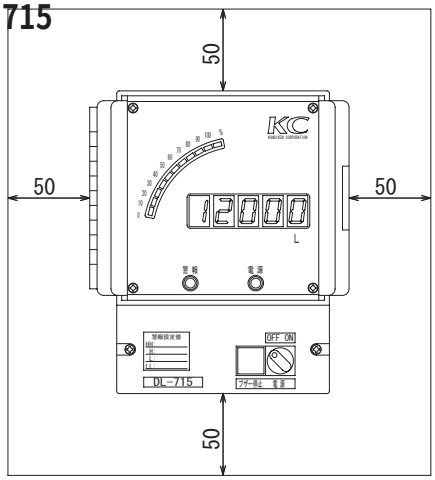
・カールプラグ　：(上記タッピンねじに適合するもの)　→　4 本

取付工事

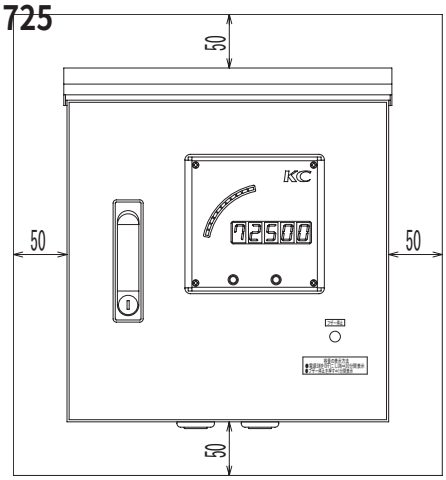
(1) 取付けスペース

・取付けの際は下図の取付けスペースを確保してください。

■ DL-715



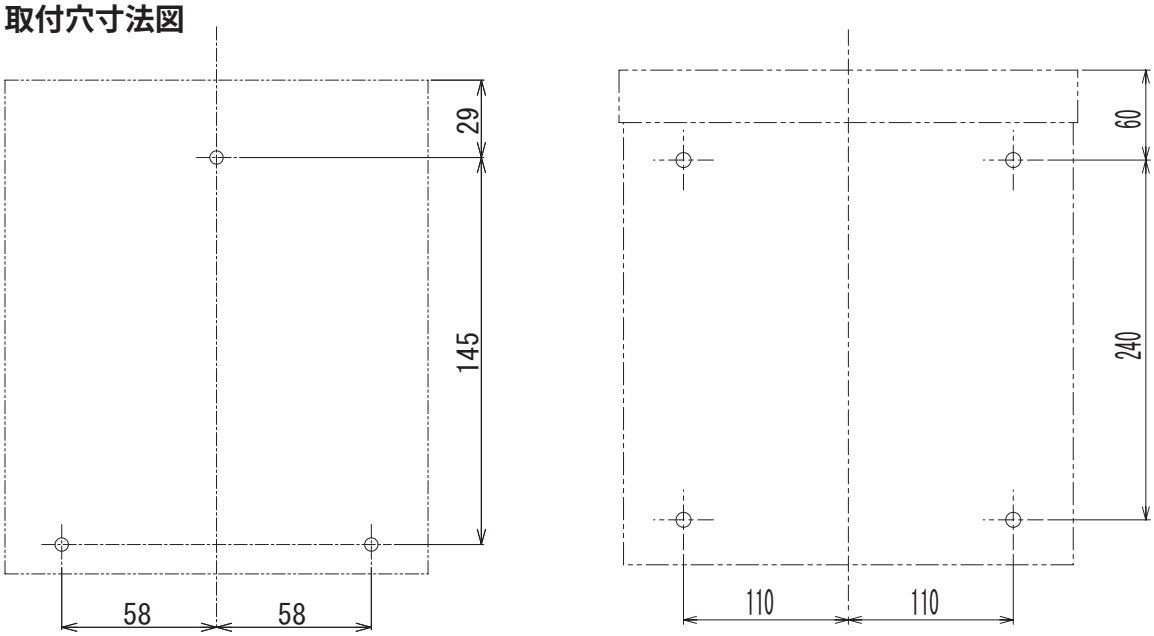
■ DL-725



(2) 取付穴の決定

・下図に基づき、取付け位置に 3 箇所に印を付けてください。

取付穴寸法図



(3) カールプラグの打ち込み

・印を付けた箇所に穴を開け、カールプラグを打ち込みます。

※　穴径は使用するカールプラグに合わせてください。

(4) 取付け

・DL-715 の場合は、上部 1 箇所にタッピンねじを半分程度ねじ込み、DL-715 をかけるように取付け、下部 2 ケ所のねじから締めてください。

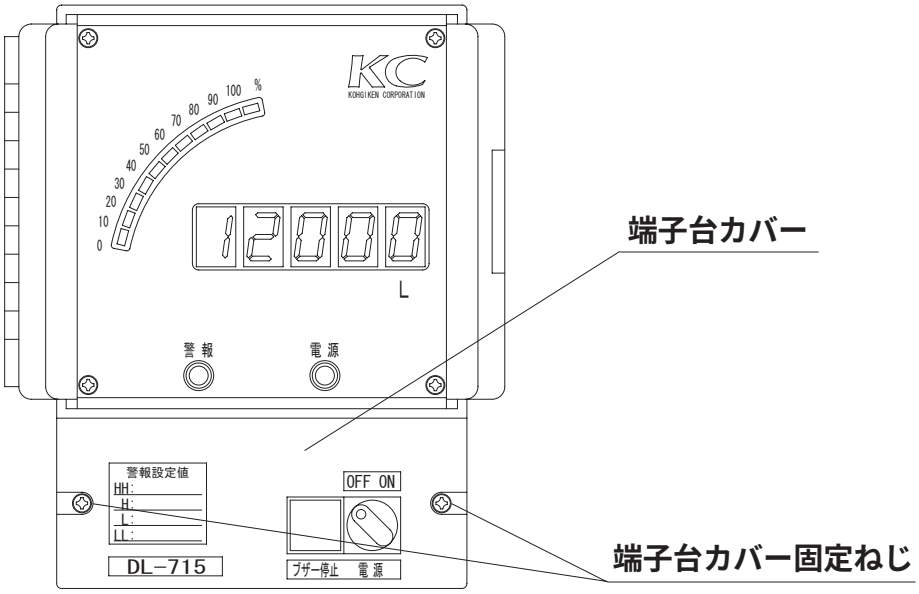
8. 配線・配管

⚠ 警　告	
	危険物を貯蔵または取扱う施設に使用する場合は消防関係法令、電気関係法令に基づき工事を行うこと
	電源側液面指示計からDL-715/DL-725までのTRA、TRBの配線は、ツイストペアケーブルを使用し、誘導・混触による誤動作を防止すること
	接地工事を確実に行うこと（100 Ω以下） →　感電によるけがの原因になります。

⚠ 注　意	
	故障、誤動作、感電の原因となるため、電線の端末は絶縁被覆付の圧着端子を使用すること
	配線の際は、計装工事・電気工事などの専門の技術を有する人が行うこと

8-1. 配線の前に

端子台カバー固定ねじ 2 本をはずし、端子台カバーをはずします。



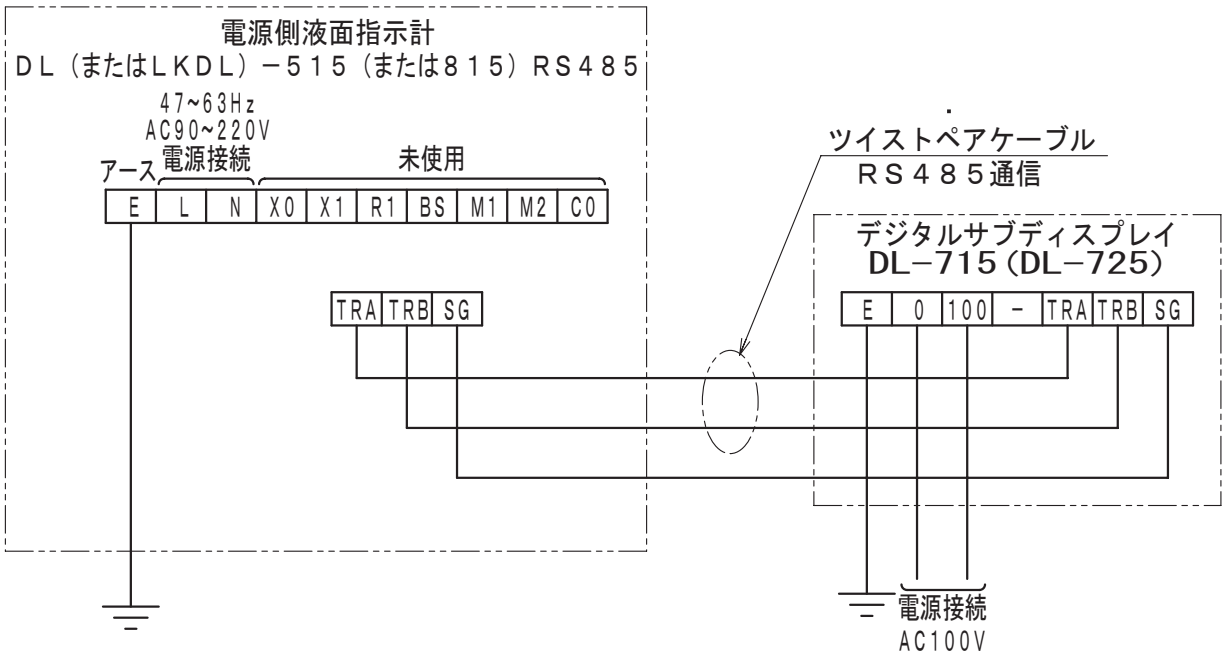
8-2. 端子台

E	0	100	−	TRA	TRB	SG

0 、100　　：AC100V 電源入力端子です。
E　　：アース接続端子です。
SG、TRA、TRB　：信号端子です。電源側液面指示計と接続を行ってください。

8-3. 結線・配管

電源側液面指示計からの配線において、TRA・TRB はツイストペアケーブルを使用してください。



注意

電源ケーブルとツイストペアケーブルは、別々に配線してください。
誘導・混蝕により誤動作する恐れがあります。

9．保守・点検

● 正常な動作を維持するために定期点検を行い、必要に応じて保守を行ってください。

⚠警　告	
	保守などで交換した部品、機器は投棄しないこと →　環境汚染の原因となりますので、産業廃棄物処理を行ってください。
	保守・点検の際は感電に注意すること →　感電によるけがの原因になります。

⚠注　意	
	保守・点検の際は計装工事、電気工事などの専門技術を有する人が行うこと

● 点検箇所、点検事項および保守方法は次の通りです。

点検箇所	点検事項	保守方法
端子台	端子ねじがゆるんでいませんか	増し締めしてください。
	端子ねじが腐食していませんか	腐食の原因を取除き、修理してください。
配線	途中断線していませんか	修理してください。
	被覆が腐食していませんか	腐食の原因を取除き、修理してください。

10．仕様

型　　式	DL-715	DL-725
容量表示部	7セグメントLED（赤）	
容量表示バーグラフ	11ドットバーグラフ　10%単位	
使用温度範囲	-10～40℃（凍結、結露しないこと）	
使用湿度範囲	35～80%RH（凍結、結露しないこと）	
電　　源	AC100V	
主　材　質	本体：ABS樹脂	扉：ポリカーボネート
格　納　箱		SUS304 t1.5:ヘアーライン仕上げ／SECC t1.6：マンセル5Y7/1
質　　量	約1 kg	SUS：約7kg / SECC：約10kg
寸　　法	158.5W×185D×113H	300W×160D×330H
設置場所	屋内壁取付	

11. アフターサービスについて

保守・点検方法、トラブル対処法に基づき点検した上で、正常に動作しないときは最寄りの「ご相談窓口」に点検・修理を依頼してください。

■ 保証書について

・保証書に、品名、型式、製造番号、出荷年月が記載されていることをご確認の上、内容をお読みいただき大切に保管してください。

■ 修理を依頼されるときは

・保証期間中は、保証書の記載内容に基づき無償修理いたします。
・保証期間が過ぎているときは、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。お客様のご要望により有償修理いたします。

■ 補修部品の最低保有期間

・当社の製品の性能を維持するために必要な補修部品を製造中止後、7 年間保有しています。最低保有期間終了以後は、修理をお引き受けできない場合があります。

■ アフターサービスについてご不明の場合

・修理や製品についてのご相談は、最寄りの「ご相談窓口」にご連絡ください。

株式会社 工技研究所

この取扱説明書の No. は GM0259-04 です。